令和８年３月現在

放課後等デイサービス評価結果

令和７年度、評価結果を掲載させていただきます。お忙しい中、皆様ご協力ありがとうございました。
今年度は、ご意見を踏まえた対応として掲載させていただきました。

・職員…７名　　・利用者様…17 名

スマイルキャンディー総合評価と令和8年度の目標

当事業所をご利用の保護者様には、アンケートのご回答ありがとうございました。職員一同とても感謝しています。

今回のアンケートは、とても良いご意見が多く、結果も概ね、満足の得られるものだったのですが、どちらでもない・わからないとのお答えもあり、毎月配布している「スマイル通信」毎年、開催している保護者会等の活動に注目していただけるように職員一同頑張っていきたいと思います。

子ども達の成長には保護者様の関わりが、一番大切で、大きなものだと思います。その中で、スマイルキャンディーは、保護者様と子ども達の生活が楽しく豊かになるように、保護者様のお手伝いができるようにしていきたいと思います。来年度も保護者様のご協力を仰ぎながら職員一同「明日も通いたい」「通わせたい」と思ってもらえるよう努力していきます。

スマイルキャンディー職員一同

（別紙1）

従業者向け　放課後等デイサービス評価表　　スマイルキャンディー

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。
「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		・ワンフロアーになっている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	7		・規定人数より職員数は多いため、手厚い支援を行えている。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		・段差がなくバリアフリー化されている。また、利用者様が過ごしやすい空間になっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		・季節を感じられるように工夫している。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		・振り返りを行える場所を作っている。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		職員全員で話合いをしている。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		会議で話合いをしている。業務改善に繋げられるようにしている。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		・毎月、ケース会議や合同研修等を行っている。 ・また、朝のミーティングを行いしっかり共有している。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3	・依頼をして行うことはしていない。 ・話を受けた時には改善している。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		・毎月ケース会議や合同研修を行っている。 ・外部研修も参加出来るようにしている。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		・通信等でお知らせをしている。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		・ケース会議や朝の打ち合わせ等で共有している。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	7		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	2	・フォーマルなアセスメントは使用出来ていないが今後使用していく。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		・毎日　違うプログラムを行っている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		・個別課題は支援計画をもとに話し合い、個々の個別課題を行っている。また、その後集団活動もおこなっている。

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		・毎日、サービス提供記録を記入している。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		・毎月ケース会議で適切な見直しも行っている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	7		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		・自己選択できる機会を増やしている。 ・複数の教材を準備して洗濯出来るようにしている。 ・プログラムのチーム分けなど子ども達で話合いをして決定したりしている。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	・現在直接の機会がないが相談の方と情報共有している。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	1	・該当利用者が今年度は居ないため。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	6	1	・機会がないため。 ・機会があったら行いたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	2	・よく利用している。 ・地域の他の子どもと一緒にレクリエーション活動が出来る場を作る。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7		・あまり開かれていない。 ・協議会からの連絡がある時には参加をしている。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		・送迎時、面談時等お話している。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3	・外部研修は行なえていない。 ・相談があった際は、支援させていただいている。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		・契約時やその都度お手紙を配布している。 ・その都度お手紙を配布して同意をいただいている。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	7		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	1	・保護者会を行っている。 ・事業所見学等も行っている。（今年度）
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		・毎月通信の発行を行っている。 ・外出体験等の際にはお手紙を配布している。

	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	1	・クリスマス会等、外部の方やボランディアの方を招待している。 ・ダンスには外部講師が来ている。 ・児童館に行っている。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		・毎月、合同研修など行っている。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		・毎年、引き渡し訓練等行っている。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		・対応を行っている。保護者様としっかり共有し、おやつを持参していただいたりこちらからの提供の際には必ず確認、承諾を得ている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		・年２回、消防の方に来ていただいての避難訓練、地震、水害訓練、引き渡し訓練を行っている。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	7		・引き渡し訓練を行っている。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		・情報を共有し、職員間できちんと話し合いをしている。また、再発防止に努めている。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		・全体で研修を行っている。また、困った時などは直ぐに相談できるようにしている。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス　スマイルキャンディー

公表日 令和8年3月2日

利用児童数 令和８年３月２日　現在　１７名　　回収数　１７件

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	2				掃除を毎日きちんと行い、受け入れ前には換気等を行っています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	3				毎年、特性等についての職員研修をおこなっています。また、必要に応じで会議を実施しています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	17					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16			1		個別支援計画に基づき支援を行っています。また、モニタリングの際に家庭の様子を共有しています。将来を見据えた支援を意識しながら行っています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	2		4		今年度は、児童館を利用したり、地域のお祭りに参加することができました。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14			3		ご意見があった際は、情報の提供を行っています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	2		7		毎年、保護者会を実施をしています。保護者会では、保護者様の同士の意見交換をする場を設けています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16			1		その都度、保護者様にお話を伺い解決できるように努めています。また、内容に応じて職員で協議をしてお伝えさせていただいています。

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16			1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	2		1		毎月、ＳＭＩＬＥ通信で活動の様子をお伝えさせていただきます。自己評価の結果についても毎年３月に公表しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16			1		各マニュアルは策定されています。また、定期的な訓練を実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17					
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	17					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17					
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17					
	29	事業所の支援に満足していますか。	17					